

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
 代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） サラ L・カサノバ
 （コード番号：2702 JASDAQ）
 問い合わせ先 執行役員 IR統括責任者 中澤 啓二
 TEL 03-6911-6000

平成 30 年 12 月期第 1 四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の第 1 四半期期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の連結業績につきまして、下記の通りご報告致します。

ハイライト

- 売上高、利益ともに対前年同期比で増加
- 既存店売上高は 10 四半期連続で対前年同期比プラス
- 今後もお客様の店舗体験の向上に努め、ビジネスの継続的な成長と収益性の向上を目指す

（単位：百万円）

	平成 30 年第 1 四半期			
	実績	前年実績	対前年同期比	対前年同期比
全店売上高*	128,245	117,345	+10,899	+9.3%
連結売上高	67,072	61,042	+6,030	+9.9%
連結営業利益	8,894	6,401	+2,493	+39.0%
連結経常利益	9,140	6,415	+2,725	+42.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,701	7,609	+91	+1.2%

*全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

	平成 30 年第 1 四半期	
	対前年同期比	
既存店売上高	+9.6%	
既存店客数	+3.9%	
全店客数	+3.5%	

平成 30 年第 1 四半期は全店売上高が対前年同期比 108 億円(+9.3%)増加の 1,282 億円となりました。経常利益は売上高の増加や店舗収益性の改善等により対前年同期比 27 億円増加の 91 億円となりました。10 四半期連続で既存店売上高が対前年同期比プラスになる等、ビジネスは継続的に成長しております。これは常にお客様を第一に考え、数年間かけて継続的に取り組んできた様々な施策が相乗効果を発揮した結果だと考えております。

第 2 四半期以降も、ビジネスの基盤を強化する取り組みと成長のための取り組みの実行を通じてビジネスの継続的な成長と収益性の向上を実現し、中期経営目標の達成を目指してまいります。

以上

※この資料は兜俱樂部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。